

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年3月31日
職員8名に配布

事業所名 社会福祉法人あづみの森 第3あづみ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	・活動によって部屋を変えている。	
	②	職員の配置数は適切である	100%	0%	・利用園児に対しての基準は満たしている。	・子どもの様子や状況に応じて、必要な人員を配置します。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	63%	38%	・パーテーションを使い、部屋を区切っている。 ・階段は手すりを使うように指導している。	・階段や段差のある場所は、必ず職員がつくようにします。 ・定期的に危険箇所がないかを確認し、必要に応じて改善していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	・子どもが触れたおもちゃや椅子などは、毎日消毒を行っている。 ・換気を心がけている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画している	100%	0%	・朝礼や職員会議などで情報共有している。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	・毎年評価表を配布し、保護者の意見を聞いている。 ・日頃から保護者の要望に耳を傾けている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	88%	13%	・評価の集計結果はHPに公開したり玄関に掲示したりし、誰でも閲覧できるようにしている。	・引き続き、保護者からの意見を踏まえ、より良い療育を行っていきます。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	50%	50%	・現在は実施していない。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・職員研修やフォーラムを定期的開催している。 ・コロナ禍が明け、フォーラムの回数が増えている。	
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	88%	13%	・子どもの様子や保護者のニーズをもとに、計画を作成している。	・引き続き、子どもの様子を分析し、保護者のニーズとも合わせて職員間で話し合い、支援計画に反映していきます。

適切な支援の提供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用している	88%	13%	・発達検査や知能検査を実施している。		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	75%	25%	・子どもの課題を把握し、具体的な支援内容を設定し支援している。	・ガイドラインを再度確認し、必要な項目について具体的な支援内容を設定していきます。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	・子どもの実態に応じて、定期的に変更しながら支援を行っている。		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	88%	13%	・クラス内で話し合いながら計画を立てている。	・専門職など多職種の意見を取り入れながら立案していきます。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	・子どもの実態に合わせて活動を考え、状況に応じてレベルアップするようにしている。		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・子どもの課題や様子に応じて作成し、状況に合わせて見直しをしている。		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	88%	13%	・朝礼で活動内容やねらいを共有し、必要に応じて配置等を変更している。	・引き続き職員間で情報共有し支援していきます。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	75%	25%	・活動終了後に、職員間で活動内容や子どもの様子について振り返りを行っている。	・引き続き職員間で情報共有するとともに、反省や気づきを次の活動に反映していきます。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%			
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	・年2回の懇談、カンファレンスを行い、必要に応じて見直しを行っている。		
		㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	86%	14%	・児童発達支援管理責任者が参加している。	
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%		
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			・現在利用している子はいません。		

関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			・現在利用している子はいません。	
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	88%	13%	・カンファレンスでの連携に加え、必要に応じて併行先への訪問、電話等で連携を行っている。	
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	75%	25%	・入学前に連携を行っている。	
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	・電話等で連携を行っている。	
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	50%	50%	・園として交流の機会はないが、利用児全員が併行通園のため、併行先での交流はある。	・状況に応じて、交流の機会を検討します。
	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	14%	86%	・担当者が参加している。	・参加できる時には参加し、情報収集をしていきます。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	・送迎時や連絡帳、電話等で、様子を伝えている。	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	63%	38%	・家庭での困り感を聞き取り、個別に対応している。必要に応じて、家庭で取り組むシール評価などを実施している。	・子どもの実態や家庭の状況に応じて、取り組みやすい方法を提案していきます。
保護者へ	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	・書面を基に説明している。	
	㉙	児童発達支援が1つの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	88%	13%	・支援計画を示しながら、支援内容について丁寧に説明し、同意を得ている。	
	㉚	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・送迎時や個別指導、個人懇談などで話を聞いている。	
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	13%	88%	・保護者会はない。 ・親子活動時も保護者同士の連携の時間は少ない。	・状況に応じて、保護者同士の連携の機会を検討します。

ハの説明責任等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・状況を把握し、面談や電話にて対応している。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	88%	13%	・年に2回の広報誌、月1回のクラスだよりを発行している。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	・広報誌やおたよりに写真を掲載する際には、事前に保護者に確認をしている。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	・必要に応じて視覚支援やモデルを提示しながら伝えている。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	13%	88%	・緑化活動を通して交流している。	・引き続き、園外での緑化活動等を通して交流していきます。
非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施している	88%	13%	・月に1回、様々な場面を想定した訓練を行っている。 ・職員、保護者ともに様々なマニュアルの周知がしっかりできていない。	・様々なマニュアルの周知を徹底していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	・月に1回、様々な災害を想定した訓練を行っている。	
	④③	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	88%	13%	・契約時に確認している。	・職員間で情報共有し、対応していきます。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	・契約時に確認し、医師の指示書を提出してもらっている。職員間で情報共有している。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	75%	25%	・ヒヤリハット場面について職員全員で話し合い、再発防止に努めている。	・引き続き環境整備を行うとともに、職員間で情報共有し対応していきます。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	・年に1回は虐待研修を受けている。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%	・必要な場合には保護者に説明し同意を得て、支援計画に記載しています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月31日

事業所名 社会福祉法人あづみの森
第3あづみ園

保護者等数（児童数） 50家庭 に配布 回収率：92%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	93%	4%	0%	2%	・プレイルームでもしっかり遊べるので子どもも満足している。	・活動に合わせて部屋を使い分け、安全に過ごせるようにしていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	89%	2%	0%	9%	・子の様子を一人ひとりしっかり見て声かけもよくしてもらっている。 ・心理の個別指導が2ヶ月に1回もあり良い。	・引き続き、子どもの実態や家庭状況を踏まえた支援の提案ができるようにしていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	74%	7%	0%	20%	・部屋のドアに絵が貼ってあり、わかりやすいと思う。 ・階段での移動が危ないと思っていたが、ルールを守ることや危険への意識を持つことに繋がったと思う。	・引き続き、わかりやすい掲示を行います。 ・階段や大きな段差がある場所は、職員を配置し見守り等を行う。職員がつけない場所は立ち入れないようにする。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	93%	5%	0%	2%		・引き続き、換気や消毒を行い、安全に過ごせる環境や空間を整えていきます。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	98%	2%	0%	0%	・保護者の意見がしっかり反映され、本人の課題が明確になっている。 ・子どもに合った計画を立てて下さっていると思う。	・引き続き、個の実態に合った計画を作成していきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	89%	0%	0%	11%		・ガイドラインを基に作成していきます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	98%	0%	0%	2%	・本人の課題に合った指導をしっかりとってもらっていた。 ・個別性に合わせて支援されていた。	・引き続き、個の実態に合わせて支援していきます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	93%	0%	0%	7%	・色々な活動を考えて下さっていると思います。	・引き続き、課題に沿った内容の活動を取り入れていきます。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	57%	9%	2%	33%	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所などを利用しているので、問題ないかと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源を生かしつつ、交流が出来ればと思います。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	89%	4%	2%	4%		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、丁寧に説明していきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	93%	0%	0%	7%		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、丁寧に説明していきます。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	78%	7%	2%	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・どのように関われば良いかわからない時にアドバイスを頂いて、とても助かりました。 ・困った時にはその都度対処方法などを具体的に教えてもらえた。 ・仕事をしているので参加できていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個の実態に応じて対応していきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96%	4%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りに必ず様子を伝えて頂いたり、連絡帳にしっかり記載があるので、子どもの様子を把握できました。 ・来所時や連絡ノートに様子を記載されており、状況が把握できている。 ・バス利用で園まで行けないのでまめに話ができない。ノートでのやりとりはあるけど、小さなことでもやりとりできたらと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度保護者と共有しながら理解を深めていけるようにします。
	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・個人懇談や個別指導の時間にお話を聞いて頂けるので助かります。 ・よくしてくれていると感じる。半年での成長は感じられる。 ・子どものことで心配な事や困ってしまった時にはアドバイスをしてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、個別指導の時間や送迎時などで対応していきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31%	16%	16%	38%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者間の情報共有の場はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の情報共有の場を設けていけるようにします。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	82%	4%	0%	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談した時にはすぐに対応策を考えてくださり助かっています。 ・就学決定時など不安だった時、電話等でフォローして下さり感謝しています。 ・急に幼稚園がお休みになり相談させてもらったら、気持ち良く受け入れてくれてありがたかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、迅速かつ丁寧な対応を心がけていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	96%	2%	0%	2%		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、おたよりや連絡帳、コドモンのアプリなどを通して情報伝達していきます。

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	89%	0%	0%	11%	<ul style="list-style-type: none"> 写真付きで活動の様子を知らせてもらえるので、わかりやすいです。 おたよりを楽しみに読んでいます。子どもの様子が写真とかで知ることできるので、いつも楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、おたよりなど園での様子をわかりやすく発信していきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	91%	0%	0%	9%	<ul style="list-style-type: none"> 特に問題ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、注意して対応していきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	64%	7%	0%	29%	<ul style="list-style-type: none"> はっきりわかりません。 訓練まではよくわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> 開催日は行事予定でお知らせしているが、実施した事や内容もお伝えするようになっています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	69%	7%	0%	24%		<ul style="list-style-type: none"> 色々な状況に応じた訓練を実施していきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	93%	7%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> とても楽しみにしています。 いつも「楽しかった」と帰って来て、通所を楽しみにしている様子です。 いつも行くことを楽しみにしており、帰って来た後も楽しかった感想を聞かせてくれている。 子どもが行きたがるので安心して送り出しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、子ども達が楽しく登園できるように対応していきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 子どもとの関わり方のアドバイスを頂けたり、相談もしやすいので満足しています。 子に合った支援をしてもらい、大きな成長を感じています。何でも相談できてとても心強かったです。 土曜が併行先の行事やあづみフォーラムなどで利用回数が減ることが残念だった。 1年間でしたが、たくさん支援して頂き感謝しています。 カンファレンス前受診が必要なのかなと思います。子どもの事を考えて下さり感謝しています。 	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。